

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院で、病理解剖をされた患者さんのご遺族へ

和歌山県立医科大学循環器内科講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

シクロフィリンAの増加が冠動脈のプラーク内出血へ与える影響についての後ろ向き研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学循環器内科講座 准教授 久保 隆史

3. 研究の目的

急性冠症候群に関わるとされるプラーク内出血と、マトリックスプロテアーゼ誘導体であるシクロフィリンAとの関係性を明らかにするところが本研究の目的です。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

和歌山県立医科大学附属病院で、2011年11月1日から2016年5月31日までの期間中に、病理解剖を受けた方。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢、性別、既往歴、薬剤内服歴、血液検査データ（血清クレアチニン値、eGFR値）、冠動脈標本に関する情報です。

(3) 方法

冠動脈の組織標本をHE染色、免疫染色し、デジタル化・計測した後、プラーク内出血の有無で2群分けし、その患者背景を統計学的に解析する後ろ向き研究

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学循環器内科講座 担当医師 下角 あい子、久保 隆史

TEL : 073-447-2300 FAX : 073-446-0631

E-mail : aiko@wakayama-med. ac. jp